

# 人権講演会

手話通訳・要約筆記あり

## 「自分らしく 生きる」

～こころもからだもいろいろ、彩り豊かでええじゃん～

「周りとは自分とは違うかもしれない」「誰にも言うてはいけない」  
そんな気持ちを抱えて育ったセクシャルマイノリティ当事者のお二人は  
「自分をまるごと受け止めてくれる存在」との出逢いをきっかけに、  
自分らしく生きていけるようになりました。

お二人のライフストーリーをとおして、自分の気持ちをありのままに語ることや  
相手をありのままに受け止めることの大切さについて、考えていきましょう。



さーちゃん

あっきー

- 【講師】 一般社団法人こころひろshima  
共同代表理事 當山敦己（とうやまあつき）さん（あっきー）  
高畑 桜（こうはたさくら）さん（さーちゃん）
- 【日時】 令和7年2月1日（土）13時30分～15時30分  
（受付13時～）
- 【会場】 アゼリアおおたけ2階大集会室

裏面もご覧ください

【主催】 大竹市／広島地域人権啓発活動ネットワーク協議会

【共催】 大竹市教育委員会

【問い合わせ】 大竹市 市民生活部 自治振興課 人権推進係（Tel.0827-59-2145）

**人権講演会 「自分らしく生きる」**

～こころもからだもいろいろ、彩り豊かでええじゃん～

【講師】 一般社団法人ここいろ hiroshima

共同代表理事 當山敦己（とうやまあつき）さん（あっきー）

高畑 桜（こうはたさくら）さん（さーちゃん）

【日時】 令和7年2月1日（土）13時30分～15時30分

（受付 13時～）

【会場】 アゼリアおおたけ 2階大集会室

【対 象】 どなたでも（定員 100人程度）

（託児はありません。一緒に入場できます。）

【申込期間】 令和6年11月5日（火）～

※定員に達していない場合は、申し込みをしなくても入場できます。

【申込方法】 ①または②の方法でお申し込みください。

① QRコード読み込み



※メールアドレスが必要です。  
※ひとつのメールアドレスで、  
お一人しか申し込みません、  
ご了承下さい。

② お電話

自治振興課（0627-59-2145）へ  
※平日8時30分～17時15分  
の間をお願いします。

【ここいろ hiroshima】

「こころもからだもいろいろ、彩り豊かでええじゃん！」をモットーに、自分の体や心の性に悩む子どもたちとその保護者のサポートを行っている団体。

運営者のあっきーとさーちゃんはともにセクシャルマイノリティ当事者であり、子どもたちの居場所作りを中心に、講演会や出張授業などの啓発活動や、SNS相談にも力を入れて活動している。

【當山敦己さん（あっきー）】

沖縄県出身。幼少期から自身の性別に対する違和感を持ちながらも、それがなぜなのかわからず誰にも言えないまま過ごす。高校2年生の時に「性同一性障害（現：性別違和）」という言葉を知り、25歳の時に戸籍上の性を女性から男性に変更。信頼できる先輩へのカミングアウトによって、人生を変えるきっかけとなった『違いは魅力』という言葉は今度は自分が伝える側になりたいと思い、活動する中でさーちゃんと出逢い、ここいろ hiroshima を立ち上げる。

【高畑桜さん（さーちゃん）】

広島市出身。現在の性は、Xジェンダー/ジネセクシャル。幼少期から自分の性のあり方や家庭環境について人との違いを感じ悩んできた。25歳の時に両親へのカミングアウトをきっかけに、心から安心できる感覚を取り戻すとともに、あっきーと出逢い、ここいろ hiroshima を立ち上げる。小学校教員、過疎地域での子育て支援の経験を活かしながら、子どもと子どもの育ちに関わる大人のサポートを行っている。